

《東日本大震災への対応（被災地への支援）》

平成23年3月11日（金）に発生した東日本大震災で被害を受けた下水道施設を復旧するため、下水道局は被災地で支援活動を行っています。

《宮城県仙台市》



甚大な被害を受けた下水道機能の早期回復を図るため、下水道管やマンホールの被害状況を把握する調査を実施しました（写真左：支援隊出陣式 写真右：現場調査）。

《千葉県浦安市》



《千葉県香取市》



液状化等により閉塞・損傷した下水道管について、監理団体・協力団体と連携し、下水道管内を清掃して機能回復を図るとともに、被害状況を把握するためTVカメラを用いた調査を実施しました（写真左：浦安市・液状化により浮上したマンホール 写真右：香取市・管内清掃）。

《宮城県》

地震により損傷した下水道施設の復旧業務を行うため、技術職員を長期的に派遣しています。

《晴海ポンプ所完成》

中央区晴海二丁目・四丁目地域は「豊洲・晴海開発整備計画」に基づき開発が進められています。この開発に合わせ、晴海ポンプ所が建設されました。



《晴海ポンプ所外観》

《お客さまとのパートナーシップの充実》



(左上・右上) 浸水対策強化月間のイベントとして、施設見学会等を開催しました(写真: 和田ポンプ施設見学会)。



(下) ダイエットレシピ「焼きドーナツ」の試食コーナー、ゲームやクイズで下水道の働きを学ぶ体験コーナー、「下水道すごろく」を設けました(写真: 下水道展'11東京)。